

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：土原一二 幹事：山上啓介

情報委員長：米沢修一

1981・4月30日 第189号

“国防を考える”



自衛隊石川地方連絡部部長

小野沢 忠男 氏

国防の問題に関して私達はまず二つの認識が必要であろう。

一つは国防問題それ自体、国内の問題でなく国際問題であるということ、又一つには国防は戦争に負けない為とか勝つ為という考え方でなく絶対に戦争をしてはならないという認識と理解の上に成り立っているということである。

そこで国を守る気概について考えてみよう。愛国心とよく言う。島国の日本では言葉、肌の色、物の考え方等であまり原則論をたてる必要はなかった。しかし今、日本の国防を考える時、愛国心について今一度しっかりした考えを持たねばならない。今世界において米国側につくか、ソ連につくか、中立か、孤立かの4つの選択しかないと思う。しかし中立、孤立は貿易立国の我国においては選択の余地はない。日本が米国を選んだ最大の理由は民主主義を求めたことである。私達はそれを弁えてその尊さを本当に知ることが国防を考える時一番大切なことでないかと思う。

不幸にも日本に落とされた二発の原爆以来、世界は核時代となった。戦後35年世界大戦が起きないのもある意味ではエスカレートして行った核戦略、核の抑止力の作用である。

しかし核は絶対に使われることがないのか、というと現在のヨーロッパ、NATO軍の考え方はそれを否定する体制下にあると言ってよい。

私達はそうした世界の動き、現実を見きわめ、身近な問題として真剣に考え対処しなければならない。

—金沢北RC例会講話から— (文責 米沢修一)

1982～1983RI会長は日本から



向笠 廣次 君

1982～83年度RI会長ノミニーに選出

去る1月12日エバンストンのRI中央事務局で開かれた1982～83年度RI会長指名委員会で、向笠廣次元RI理事(中津)が同年度RI会長ノミニーに選出された。来る3月15日までに全世界の他のロータリークラブから、同君以外にRI会長候補指名の届出がRI事務総長宛になされないときは、向笠君が正式に同年度RI会長ノミニーとなり、来る5月～6月サン・パウロで開催の国際大会において満場一致でRI会長イレクトに選出されることになる。そして1981～82年度にはRI会長イレクト兼RI理事として、RI理事会のメンバーとなり、スタンレー・マッキヤフリー1981～82年度RI会長の任期終了後1982年7月1日よりRI会長に就任する。

同君がRI会長に就任すると、日本は1968～69年度にRI会長を務めた東ヶ崎潔君(東京)に次いで、2人目のRI会長をもつことになる。

略歴 九州大学医学部卒、現精神科開業医、元九大そして現在久留米大学および中津短大非常勤講師。抗酒薬「シアナマイド」の創案者、電気ショック療法創始者の1人、その手作りの電気ショック装置は米国精神医学協会(米国ワシントンD.C.)に保管されている。

ロータリー歴 1957年中津RC入会、1962年同RC会長、その後地区ガバナー、ロータリー財団管理委員、RI理事(1978～80年度)などを歴任。

歴代、国際ロータリー会長の指針

1969～70年度 ジェームスF.コンウェイ(米国)

再検討し刷新しよう。

1970～71年度 ウイリアムE.ウォーク(米国)

隔りを取り除こう!

1. 人と人との間の。
2. 諸国間の。
3. 人とその生活環境の。

1971～72年度 アンストG.ブライトホルツ(スエーデン)

善意は先ずあなたから。

修練委員会

RIニュース

世界で飢えに苦しんでいる人たちを3-Hによって援助しよう

世界には空腹を我慢しながら就寝する人たちが沢山いる。ロータリーの保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)のプログラムの主要な目的の一つは、飢えに苦しんでいる人たちや栄養不良の人たちを——お金や食物を与えるだけではなくて——自立することができるように援助することである。ロルフ・クラリッヒ会長は次のように述べている：「飢えている人には魚を与えないで、魚の捕り方を教えよ」

R.I.理事会は、飢餓に陥っている地域においては、水資源の開発と農業振興のプロジェクトに最優先で資金を提供することに決定している。では、ロータリアンたちは、飢饉と栄養失調との戦いにどのようにしたら、積極的に参加することができるであろうか。

これについて、特に発展途上諸国のクラブと地区は、先ず第一に、自国の農業相と接触して、ロータリアンたちは、地元のレベルで、あるいはまた、国際的なレベルで、どのようにしたら、食糧の生産、貯蔵および流通の技術を改善するのに協力することができるかを尋ねたらよいであろう。もう一つ実行して見たらよいことは、国連食糧農業機関(FAO)、国連開発計画(UNDP)、あるいは国連児童基金(UNICEF)といったような国際的な団体の地域事務局に問い合わせることである。これらの団体は恐らく、現在実施されているプロジェクトや貧しい地域社会の中で、食糧増産にロータリーのボランティアたちの奉仕を利用することができるものを知っているであろう。また、各クラブは、ロータリーの「組み合わせ地区およびクラブ・プログラム」に参加することは、国際協力を促進するのに大変よい方法であることも忘れていただきたい。

「飢餓」対策プロジェクトの規準につて、またその救援プロジェクトの原案提出に関する照会については、米国 60201、イリノイ州エバンストン、リッジ街1600、3-Hプログラム宛に行なっていただきたい。

ポール・ハリス・フェローとなるように奨励していただきたい

ポール・ハリスが生まれた月、4月は、ポール・ハリス・フェローあるいはポール・ハリス準フェローとなるように奨励することによって、ロータリーの創立者を追憶するのに誠にふさわしい好機である。ある個人が12ヵ月の期間に米貨 1,000ドルもしくはそれ以上の金額を寄付すると、その個人は、ポール・ハリス・フェローと呼ばれる。ある人が、第1回分の寄付金額として最低額米貨100ドルを納めて、その後期間を特定しないで、米貨 1,000ドルに達するまで寄付することを承諾すると、その人は、ポール・ハリス準フェローとして表彰される。この寄付金額が合計米貨 1,000ドルに達すると、その人(男女とわず)は、ポール・ハリス・フェローと呼ばれることになる。

毎年、ポール・ハリス・フェローになられた方々によって寄付される金額は、財団へ寄付される金額の約三分の二の割合を占めている。1979-80年度に、12,178名の方々が新たにポール・ハリス・フェローとなられ、これらの方々によって、合計米貨 1,200万ドルを上回る金額が寄付された。

ポール・ハリス・フェローになる申し込みに関する詳細については、中央事務局にあるロータリー財団に連絡していただきたい。

